

平成30年度 文化芸術創造拠点形成事業 実施計画書

補助事業者名	愛知県
担当部署	県民文化部文化芸術課
担当者職・氏名	主事 [REDACTED]
所在地	(〒460-8501) 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL	052-954-6183 / FAX 052-972-6075
E-mail	bunka@pref.aichi.lg.jp

事業枠:	文化芸術による地域活性化枠	・ 地域の文化芸術振興枠
------	---------------	--------------

1. 実施計画の名称	国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」開催事業
2. 実施計画の期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年3月31日
3. 実施計画の趣旨・目的	<p>世界的な都市圏間競争の中で、存在感を発揮する中京大都市圏を実現していくためには、国内外から人を惹きつける魅力やその発信が不可欠であるが、愛知県は、わが国でも有数の産業力や経済活力を誇りながら、それが地域の良好なイメージや都市としての魅力に必ずしも結びつけることができていない状況にある。</p> <p>こうした状況を受け、本県は、中長期的な観点から愛知の進むべき方向性を示した「あいちビジョン2020」の中で、「文化・スポーツ・魅力発信」を重要政策課題の一つとして位置づけ、本県の魅力を国内外に発信し、誘客促進を図るために、「あいちトリエンナーレ」を継続的に開催し、現代芸術の創造発信拠点としての地位確立を目指している。</p> <p>本実施計画では、平成31年に開催する「あいちトリエンナーレ2019」を中心事業に据え、現代美術を中心に舞台芸術を含めた複合的芸術祭を開催することにより、新たな芸術の創造・発信し、地域の魅力の向上を図っていく。</p> <p>また、その開催年以外においては、県内各地域で現代美術等の普及を図るため、地域の文化・観光資源を生かした会場設定や開催規模等にも即した細やかな事業展開を行うとともに、子どもたちへの普及・教育事業の継続、将来、「あいちトリエンナーレ」を始め日本全国や世界で活躍する若手芸術家の発掘・育成、地元芸術大学と連携した展覧会の開催など、文化芸術の裾野を広げる取組を計画的に展開し、「あいちトリエンナーレ2019」の開催成功につなげていく。</p>
4. 実施計画の推進に関する基本的な方針(文化振興条例等との対応等)	<p>「文化芸術創造あいちづくり推進方針」で掲げる理念のうち、①世界・未来に貢献する文化芸術の創造と展開②文化芸術を担い、支える人づくり③多様な個性・価値を実現する文化芸術の場づくり④地域文化の発掘・継承・発展の仕組みづくり⑤文化芸術政策の総合的な推進として、文化芸術と教育、福祉、観光、まちづくり等の他分野との連携強化を県民、NPO・ボランティア、企業、市町村等とともに図っていくよう事業を展開する。</p> <p>なお、文化芸術の振興を目的とした条例を昨年度制定し、それに基づく新たな基本計画として「あいち文化芸術振興計画2022」を現在策定中である。</p>

## 5. 実施計画の概要

### ■平成29年度

- ・あいちトリエンナーレ地域展開事業(現代美術展、若手芸術家の育成、地元文化団体活用事業)の実施  
期間:平成29年5月から平成30年3月  
主な内容:愛知県一宮市での現代美術展及び学校へのアーティスト派遣事業の実施、愛知芸術文化センターでの若手芸術家育成事業、愛知県蒲郡市での地元文化団体活用事業
- ・あいちトリエンナーレ2019の企画概要の作成

### ■平成30年度

- ・あいちトリエンナーレ地域展開事業(現代美術展、若手芸術家の育成、地元文化団体活用事業)の実施  
期間:平成30年5月から平成31年3月  
主な内容:愛知県豊田市での現代美術展及び学校へのアーティスト派遣事業の実施、愛知芸術文化センターでの若手芸術家育成事業、愛知県瀬戸市での地元文化団体活用事業、アートラボあいちにおける展覧会の開催
- ・あいちトリエンナーレ2019の詳細プログラムの策定

### ■平成31年度

- ・あいちトリエンナーレ2019の開催  
期間:平成31年8月1日(木)～10月14日(月・祝)[75日間]  
主な内容:愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内まちなか、豊田市等での現代美術展を始めとした国際芸術祭を展開

## 6. 期待される文化的・社会的・経済的効果等

※本補助金を受給することにより向上が見込まれることについても記入

・2020年の東京オリンピック開催、2027年度のリニア中央新幹線開業といったシンボルイヤーを念頭に、本事業の実施で、本県の魅力を国内外に発信することにより、近年増加傾向にある訪日観光客を含めた来県者数や観光消費額の増加が期待できる。

・事業実施にあたって県民、NPO・ボランティア、企業、市町村等との幅広い連携・協働をベースとしたトリエンナーレの開催では、多様な文化芸術の交流、ボランティア活動の参加機運の広がり等が期待される。事業実施により、県民の文化芸術に対する関心が高まるのみならず、地域文化を育み、地域全体の魅力や活力が高まっていくことを目指す。

・人材育成として若手芸術家を育成するだけでなく、地域(市)の学芸員や受入れ施設にとっては、文化庁補助金を受けての大規模な現代美術展の運営経験を積む絶好の機会となり、現代美術を支える人や組織の育成ともなる。

・身近にある商店街や駅前施設、居住する地域の歴史・文化資源である建造物を使用した展覧会の開催、学校や福祉施設等でのアウトリーチ活動、子育て世代への本物のクラシック演奏会等、日頃本物の芸術に触れる機会の少ない高齢者、障害者、子育て世代、子ども等全ての人々の鑑賞機会の充実・拡大を図ることができる。

・本事業の入場者数(予定:1年目約7万人、2年目約7万人、3年目約61万人)(実績:H29年度69,617人)

・経済波及効果(予定:1年目約3億円、2年目約3億円、3年目約63億円)(実績:H29年度314,000千円)

## 7. 文化芸術政策の実績

(1)創造都市ネットワーク日本に加盟	加盟年月日	
(2)ユネスコ創造都市ネットワークに加盟	加盟年月日	
(3)文化芸術創造都市で文化庁表彰を受彰	受彰年度	
(4)東アジア文化都市採択地方公共団体	採択年度	

## 8. 平成30年度の実施計画

### (1) 平成30年度実施計画の趣旨・目的

平成30年度は、県内各地域で現代美術等の普及を図るため、「あいちトリエンナーレ2019」のメイン会場となる愛知芸術文化センターのある名古屋市内を始め、尾張地域、三河地域において、それぞれの地域の文化・観光資源を生かした会場設定や開催規模等にも対応した細やかな事業展開を行うとともに、子どもたちへの普及・教育事業の継続、地元芸術大学と連携した展覧会、将来、「あいちトリエンナーレ」を始め日本全国や世界で活躍する若手芸術家の発掘・育成など、文化芸術の裾野を広げる取組を行う。事業実施にあたっては、地元文化団体、県民、NPO・ボランティア、開催市の商工会議所、県内の大学、開催市等と幅広い連携・協働を図り、「あいちトリエンナーレ2019」に向けて地域の魅力を向上していく文化芸術事業を実施する。

#### 【目的】

- ・県内各地域で現代美術の普及・定着を図り、「あいちトリエンナーレ」開催の期待感を醸成する。
- ・県内芸術大学と連携し、文化情報発信拠点である「アートラボあいち」における展覧会の開催や、愛知芸術文化センターにおける若手芸術家を対象にした企画募集展覧会の開催等を通じて、将来、「あいちトリエンナーレ」を始め日本全国や世界で活躍する若手芸術家を発掘・育成し、文化芸術振興の礎を築く。
- ・現代アートを楽しみながら学ぶレクチャーや小学校等へのアーティスト派遣事業、展覧会場でのワークショップ、創作活動場、地元文化団体の演奏会等を通じて、子どもから高齢者まであらゆる人々に文化芸術に触れ鑑賞体験できる機会を提供し、現代美術に対する理解促進、関心層の拡充、国際芸術祭に対する関心の継承を図る。

### (2) 平成30年度実施計画の内容

○「あいちトリエンナーレ2019」のメイン会場となる愛知芸術文化センター等を会場に、現代美術作家による作品展示や、子どもから高齢者まで参加できるワークショップの開催、親子で楽しむプログラム等を開催する。

○三河地域において現代美術展等を開催し、文化芸術を浸透させるだけでなく、現代アートによる様々な地域課題の解消にも努める。市内中心部で開催する現代美術展では、駅前の空店舗を展示会場として活用することで、中心市街地の活性化を図る。また、市の文化拠点施設や歴史的建造物での展開を取り入れることで、作品をより身近に感じてもらい、まちの魅力を再発見やアートとともに歴史ある地域の歴史資源を楽しめる機会とする。

○おでかけ展示として、人口の減少、過疎高齢化などの課題のある県内中山間地域の農村を舞台に、サテライト展示や創作活動の場を設けることで、県内外からの観光客を呼び込むとともに、日頃現代アートに触れる機会の少ない方々への芸術鑑賞の機会を提供する。

○「トリエンナーレスクール」として、アートの専門家のみならず、経済、政治、福祉等の様々な分野に精通した専門家をゲストに迎え、多方面からの切り口で、現代アートの関心層以外の一般の方にも、現代アートの楽しみ方や感じ方を理解していただくためのレクチャーを行い、文化芸術の裾野を広げる。

○学校派遣として、様々な「障がい」を抱える子供たちにも文化芸術に触れ、鑑賞体験できる機会を提供するため、小学校だけでなく、ブラジル人学校や特別支援学校にアーティストを派遣し、「共生社会」の推進にも努める。

○尾張地区において地元文化団体活用事業を実施し、子育て世代を中心に子どもと一緒に楽しめる優れた芸術の鑑賞機会を提供し、将来の文化芸術の担い手を育成するとともに、県内全域への文化芸術の浸透を図る。

○県内芸術大学と連携し、文化情報発信拠点である「アートラボあいち」における展覧会の開催や、愛知芸術文化センターにおける若手芸術家を対象にした企画募集展覧会の開催など、若手芸術家育成事業を実施する。

#### 【実施計画の概要(要約)】

※公表用に実施計画の概要の要約を100字以内で記載してください

県内地域の文化・観光資源を生かした現代美術展などの開催により、地域の魅力を発信するとともに、子どもたちへの普及・教育事業の継続、若手芸術家の発掘・育成など、文化芸術の裾野を広げる取組を行う。

### (3) 訪日外国人向けの取組

WEBサイトの多言語化に取り組むとともに、チラシの多言語化、現代美術展のキャプションの多言語化を実施し、訪日外国人向けにサービスを充実させる。なお、若手芸術家育成事業の会場である愛知芸術文化センターでは、訪日外国人等観光客の利便性向上のため平成28年度にWi-Fi環境を整備済。

(4)平成30年度実施計画の達成目標	
参加者数の目標値	約74,000人(うち訪日外国人:約350人(約0.5%))
経済波及効果の目標値	約318,000千円
社会的・文化的効果の指標と目標値	<指標> ①パブリシティ効果 ②県外からの来場者数の割合
	<目標値> ①12,542千円以上 ②7%以上
<目標値の積算根拠>	
①②ともにH27年度事業実施の際の実績値	
<効果検証の方法>	
①事業実施後にパブリシティ効果の算出 ②アンケート調査の実施	
(5)平成30年度実施計画における芸・産学官連携・協力体制の状況	
連携する団体等の名称	
芸術家・団体等:名古屋フィルハーモニー交響楽団	
産業界:豊田市商工会議所始め各種協賛企業	
大学等:愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学始め愛知県内の大学、専門学校	
地方公共団体等名古屋市、豊田市、瀬戸市	
その他:豊田市内の特別支援学校、外国人学校、鉄道事業者、観光協会等	
<連携・協力内容>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元文化団体活用事業を名古屋フィルハーモニー交響楽団と連携して実施する。</li> <li>・豊田市商工会議所始め協賛いただける企業と連携して、各事業の広告宣伝を行い、協賛金確保に努める。</li> <li>・愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学始め愛知県内の大学、専門学校と連携し、「アートラボあいち」における展覧会や若手芸術家育成事業を実施する。</li> <li>・開催市の学芸員と連携して作家との調整や会場準備等を進めるなど、協働で事業を実施する。</li> <li>・県や市の観光部局と連携して県内外でのイベントの宣伝活動を行う等、入場者増と観光客増を図る。</li> <li>・豊田市内の中山間地域やブラジル人学校、特別支援学校等を活用し、協働で実施する。</li> <li>・鉄道事業者と連携して、現代美術展会場をウォーキングコースとすることで、入場者増と観光客増を図る。</li> </ul>	
9. 申請済(又は申請予定)の文化プログラム認証	
(1)東京2020公認プログラム	・申請済(認証番号: ) ・申請予定 あり / なし
(2)東京2020応援プログラム	・申請済(認証番号: ) ・申請予定 あり / なし
(3)beyond 2020	・申請済(認証番号: ) ・申請予定 あり / なし
10. 新国立劇場との連携公演	
あり(公演名: )	なし
11. 芸術文化振興基金への応募の有無	
①舞台芸術等の創造普及活動へ応募 ②地域の文化振興等の活動へ応募 ③応募していない	

12. 具体的な事業又は取組

実施年月日	事業名又は取組名	事業又は取組の内容	実施場所	参加者数	事業番号
国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」開催事業					
平成31年2月頃	現代美術展	<p>○現代美術の展覧会 国内30組程度のアーティストによる出展 豊田市の中心市街地である駅前空店舗や、文化施設、歴史的建造物活用し現代美術展を開催することで、文化資源の再評価、地域文化の発展、観光客の呼び込み、中心市街地への人出を創出する。 また、本事業の開催を通じ、市の学芸員や文化芸術を支える人材の育成を図る。</p> <p>○創作活動場の設置 来場者が創造性を膨らませ、自由に創作できる場として創作活動場を設置する。展示会場に併設することで、来場者の創造意欲や想像性をかきたてるなど効果的であり、集客にもつながる。</p> <p>○ワークショップの開催 将来の文化芸術の担い手である子どもたち等を対象に現代美術展作家を講師とするワークショップを開催する。作家から直接指導を受け、刺激され、新たな楽しさを発見する貴重な機会とする。</p>	豊田市の駅前商店街の空店舗、文化施設、歴史的施設	1	
平成30年10月頃	おでかけ展示	<p>○おでかけ展示の実施 メインとなる現代美術展の出展作家の作品を、中山間地域の農村を舞台に展示し、広域的に現代美術に興味を持ってもらえる場を提供する。これにより、相互の展示に足を運んでもらうなど、相乗効果により、地域に根付く展開とする。</p> <p>アーティスト3組×3カ所程度</p> <p>○創作活動場の設置 将来の文化芸術の担い手である子どもたちや福祉施設入所者を対象に来場者が創造性を膨らませ、自由に創作できる場として創作活動場を設置する。現代美術展会場ではない地域の来場者にも創作の場を提供することで、より多くの県民にアートに親しみを持ってもらえる機会とする。</p>	豊田市の中山間地域	来場者数4万6千人(予定)	2
平成30年9月～12月頃	学校派遣	<p>○各種学校へのアーティスト派遣事業 芸術に関心のある子どもたちだけでなく、関心の少ない子どもたちの興味や関心も引き出すこと、また、障害のある子どもたちが芸術に触れる機会を創出する場として、学校へのアーティスト派遣を実施する。講師や友達とふれあい一緒に制作することで、ともに成長し楽しみながら芸術に親しむことができる。</p>	豊田市内の小学校、外国人学校、特別支援学校		3
平成30年7～8月頃	「あいちトリエンナーレ2019」開幕1年前イベント	<p>○現代美術の作品展示 国内外で活躍する出展作家による作品展示、子どもから大人まで楽しめる様々なプログラムを実施。</p> <p>○ワークショップの開催 将来の文化芸術の担い手である子どもたち等を対象に現代美術展作家を講師とするワークショップを開催する。作家から直接指導を受け、刺激され、新たな楽しさを発見する貴重な機会とする。</p>	愛知芸術文化センター 県内文化施設	来場者数1千人(予定)	6
平成30年4月～平成31年3月	「トリエンナーレスクール」の開催	<p>○現代アートを楽しみながら学ぶレクチャーの実施 アートの専門家だけでなく、経済、政治、福祉、建築等の専門家により、様々な視点から現代アートの楽しみ方を、広く県民に対しレクチャーを行うことで、現代芸術に対する理解促進、関心層の拡充、国際芸術祭に対する関心の継承を行う。</p>	アートラボ あいち、名古屋市美術館ほか	来場者数1千人(予定)	7

<p>平成30年6月～8月頃:企画募集 平成30年9月頃:入選者決定 平成31年2月頃:作品展示</p>	<p>若手芸術家育成事業</p>	<p>○若手芸術家を対象として企画募集展覧会 選考:20組程度 将来、「あいちトリエンナーレ」を始め、全国や世界で活躍する芸術家を愛知から輩出し、あいちトリエンナーレを開催するに相応しい文化芸術振興の礎を築くため、若手芸術家から作品の企画募集を行い、活動発表の場を提供する。</p>	<p>愛知芸術文化センター (名古屋市)</p>	<p>来場者数2万3千人(予定)</p>	<p>4</p>
<p>平成30年4月～平成31年3月</p>	<p>「アートラボあいち」の運営</p>	<p>○展覧会の開催 自主企画展覧会を2回、愛知県立芸術大学展覧会を1回、名古屋芸術大学展覧会を1回、名古屋造形大学展覧会を1回、3大学合同展を1回行う(予定)。 ○シンポジウム等の開催 展覧会に合わせて、映像プログラムの上映やアーティストトーク、「アートセンターの在り方」についてのシンポジウム等を開催する。 これにより、幅広い層の方に来場いただき、様々な展覧会及びイベントに触れていただくことで、現代芸術に対する理解促進を図り、また、その場で来場者どおしが情報交換ができる機会を創出し、ネットワークを広げていくことで、必要不可欠なアートセンターとしての地位を確立する。</p>	<p>アートラボあいち</p>	<p>約2千人</p>	<p>8</p>
<p>平成31年2月</p>	<p>地元文化団体活用事業</p>	<p>○演奏会とワークショップの開催 地元団体の魅力を県民へ発信することで、文化芸術の日常生活への浸透を図るため、演奏会及び子ども向けワークショップを実施する。 演奏会及びワークショップは、地元を代表する名古屋フィルハーモニー交響楽団を活用し、親子で楽しむ質の高い芸術を提供する。</p>	<p>瀬戸市の文化施設</p>	<p>来場者数1千人(予定)</p>	<p>5</p>

愛知県

【収支予算書】  
(収入の部)

(単位:円)

区分	予定額	備考
申請者自己負担額	12,076,000	
共催者等負担額	2,706,000	名古屋市負担金1,706,000円、豊田市負担金1,000,000円
補助金・助成金	5,000,000	(一財)地域創造 助成金(地域の文化・芸術活動助成事業 創造プログラム)
寄附金・協賛金	3,453,000	
事業収入	0	
その他	0	
小計(A)	23,235,000	
国庫補助額	22,480,000	
合計(B)	45,715,000	

(支出の部)

(単位:円)

区分	細目	予定額	備考	
補助対象経費	出演・音楽・文芸費	出演費	0	
		音楽費	0	
		文芸費	0	
	舞台・会場・設営費	舞台費	0	
		作品借料	0	
		上映費	0	
		会場費	0	
		運搬費	0	
	賃金・旅費・報償費	賃金・共済費	0	
		旅費	0	
		報償費	0	
	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	0	
		消耗品費	0	
		通信費	0	
		会議費	0	
	委託費・補助金	補助金	44,960,000	あいちトリエンナーレ地域展開事業事業負担金(交付先:あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会)32,368,000円 あいちトリエンナーレ事業負担金(交付先:あいちトリエンナーレ実行委員会)12,592,000円
	小計(C)		44,960,000	
消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額		0		
補助対象経費計(D)		44,960,000		
補助対象外経費	出演・音楽・文芸費	出演費	0	
		音楽費	0	
		文芸費	0	
	舞台・会場・設営費	舞台費	0	
		作品借料	0	
		上映費	0	
		会場費	0	
		運搬費	0	
	賃金・旅費・報償費	賃金・共済費	0	
		旅費	0	
		報償費	0	
	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	0	
		消耗品費	0	
		通信費	0	
		会議費	0	
	委託費・補助金	委託費・補助金	755,000	あいちトリエンナーレ地域展開事業事業負担金(交付先:あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会)227,000円 あいちトリエンナーレ事業負担金(交付先:あいちトリエンナーレ実行委員会)528,000円
	小計(E)		755,000	
合計(F)		45,715,000		

愛知県

【内訳書1】

(収入の部)

(単位:円)

区分	事業番号 事業名 (取組名) 執行団体名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	予定額 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	
申請者自己負担額		1,746,530	442,302	205,699	1,919,423	1,120,878	371,250	551,250	4,195,500	1,523,168	12,076,000
共催者等負担額		1,000,000	0	0	0	0	123,750	183,750	1,398,500	0	2,706,000
補助金・助成金		1,177,040	328,556	152,801	1,425,807	832,622	0	0	0	1,083,174	5,000,000
寄附金・協賛金		3,388,000	0	0	0	0	0	0	0	65,000	3,453,000
事業収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(A)		7,311,570	770,858	358,500	3,345,230	1,953,500	495,000	735,000	5,594,000	2,671,342	23,235,000
国庫補助額		7,149,570	770,858	358,500	3,345,230	1,953,500	495,000	735,000	5,066,000	2,606,342	22,480,000
合計(B)		14,461,140	1,541,716	717,000	6,690,460	3,907,000	990,000	1,470,000	10,660,000	5,277,684	45,715,000

(支出の部)

(単位:円)

区分	費目	事業番号 事業名 (取組名) 執行団体名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	予定額 合計
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	
			予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	
補助対象経費	出演・音楽・文芸費	出演費	0	0	0	0	3,500,000	0	0	0	0	3,500,000
		音楽費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		文芸費	0	0	0	0	34,000	0	0	0	0	34,000
	舞台・会場・設営費	舞台費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		作品権利	0	0	0	0	0	0	0	180,000	0	180,000
		上映費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		会場費	1,548,700	0	0	1,536,627	0	0	0	0	0	3,085,327
	資金・旅費・報償費	運搬費	1,182,908	879,040	0	0	87,000	0	0	0	0	2,148,948
		資金・共済費	0	0	0	0	0	0	0	2,216,800	0	2,216,800
		旅費	0	0	0	412,000	288,000	0	276,000	210,000	97,200	1,281,200
	雑役務費・消耗品費等	報償費	100,000	150,000	150,000	2,700,000	0	0	300,000	234,000	49,000	3,683,000
		雑役務費	9,010,000	0	0	766,584	0	0	894,000	768,000	4,684,920	16,103,504
		消耗品費	80,020	0	0	0	0	0	0	120,000	49,210	249,230
		通信費	0	0	0	0	0	0	0	180,000	352,354	532,354
		会議費	0	0	0	12,000	0	0	0	0	0	12,000
委託費	委託費	2,377,512	512,676	567,000	1,263,249	0	990,000	0	6,223,200	0	11,933,637	
小計(C)		14,299,140	1,541,716	717,000	6,690,460	3,907,000	990,000	1,470,000	10,132,000	5,212,684	44,960,000	
消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補助対象経費計(D)			14,299,140	1,541,716	717,000	6,690,460	3,907,000	990,000	1,470,000	10,132,000	5,212,684	44,960,000
補助対象外経費	出演・音楽・文芸費	出演費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		音楽費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		文芸費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	舞台・会場・設営費	舞台費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		作品権利	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上映費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		会場費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資金・旅費・報償費	運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		資金・共済費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑役務費・消耗品費等	報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		雑役務費	0	0	0	0	0	0	0	444,000	0	444,000
		消耗品費	54,000	0	0	0	0	0	0	0	0	54,000
		通信費	0	0	0	0	0	0	0	84,000	55,000	139,000
		会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	委託費	108,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000	118,000	
小計(E)		162,000	0	0	0	0	0	0	528,000	65,000	755,000	
合計(F)		14,461,140	1,541,716	717,000	6,690,460	3,907,000	990,000	1,470,000	10,660,000	5,277,684	45,715,000	

内訳書2-1	内訳書2-2	内訳書2-3	内訳書2-4	内訳書2-5	内訳書2-6	内訳書2-7	内訳書2-8	内訳書2-9
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------





























2

010  
愛知県

(様式1)



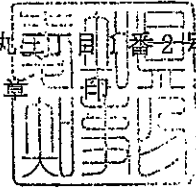
30文芸第112号  
平成30年4月2日

文化庁長官 殿

申請者 愛知県

所在地 名古屋市中区三の丸五丁目二番二号

代表者氏名 知事 大村 秀章



平成30年度文化芸術振興費補助金(文化芸術創造拠点形成事業)交付申請書

標記補助金の交付を希望しますので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(文化芸術創造拠点形成事業)交付要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 事業の区分

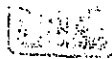
文化芸術創造拠点形成事業

2 事業の名称

国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」開催事業

3 実施期間

平成30年4月2日から平成31年3月29日まで



3

(様式7)

31文芸第11号

平成31年4月9日

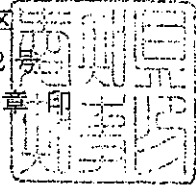
文化庁長官 殿

補助事業者 愛知県

所在地 愛知県名古屋市中区

三の丸三丁目1番2号

代表者氏名 愛知県知事 大村秀章



平成30年度文化芸術振興費補助金(文化芸術創造拠点形成事業)実績報告書

平成30年4月2日付け30受庁文第524号で補助金の交付の決定を受けた下記の事業の実績について、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第14条及び文化芸術振興費補助金(文化芸術創造拠点形成事業)交付要綱第14条の規定により、下記のとおり報告します。

記

事業の区分	<input type="checkbox"/> 先進的文化芸術創造活用拠点形成事業 <input checked="" type="checkbox"/> 文化芸術創造拠点形成事業 <input type="checkbox"/> 地域における文化施策推進体制の構築促進
事業の名称	国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」開催事業
補助事業の実施期間	平成30年4月2日～平成31年3月29日

添付書類

- (1) 収支決算書(委託費及び間接補助金の内訳書も含む。)
- (2) 支出証拠書類(契約書, 領収証等)
- (3) 事業の成果書類(ポスター, 新聞記事等)
- (4) その他

補助事業者名： 愛知県

1. 実施計画の名称	国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」開催事業
2. 平成30年度の実施報告	
(1)実施計画の趣旨・目的	
<p>県内各地域で現代美術等の普及を図るため、「あいちトリエンナーレ2019」のメイン会場となる愛知芸術文化センターのある名古屋市内を始め、尾張地域、三河地域において、それぞれの地域の文化・観光資源を生かした会場設定や開催規模等にも対応した事業展開を行うとともに、子どもたちへの普及・教育事業の継続、地元芸術大学と連携した展覧会、将来、「あいちトリエンナーレ」を始め日本全国や世界で活躍する若手芸術家の発掘・育成など、文化芸術の裾野を広げる取組を行った。</p> <p>事業実施にあたっては、地元文化団体、県民、NPO・ボランティア、開催市の商工会議所、県内の大学、開催市等と幅広い連携・協働を図り、「あいちトリエンナーレ2019」に向けて地域の魅力を向上していく文化芸術事業を実施した。</p>	
(2)実施計画の達成状況(平成30年度実施計画の内容及びその達成状況を記載)	
<実施計画の内容>	
①現代美術展【三河地区(豊田市)】国内10組程度のアーティストが出展	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代美術展等を開催し、文化芸術を浸透させるだけでなく、現代アートによる様々な地域課題の解消にも努める。</li> <li>・市内中心部で開催する現代美術展では、駅前空店舗を展示会場として活用することで、中心市街地の活性化を図る。</li> <li>・また、市の文化拠点施設や歴史的建造物での展開を取り入れることで、作品をより身近に感じてもらい、まちの魅力の再発見やアートとともに歴史ある地域の歴史資源を楽しめる機会とする。</li> </ul>	
②おでかけ展示【豊田市内2カ所程度】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口の減少、過疎高齢化などの課題のある県内中山間地域を舞台に、サテライト展示や創作活動の場を設けることで、県内外からの観光客を呼び込むとともに、日頃現代アートに触れる機会の少ない方々への芸術鑑賞の機会を提供する。</li> </ul>	
③学校派遣【豊田市内3校程度】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な「障がい」を抱える子供たちにも文化芸術に触れ、鑑賞体験できる機会を提供するため、小学校だけでなく、ブラジル人学校や特別支援学校にアーティストを派遣し、「共生社会」の推進にも努める。</li> </ul>	
④「あいちトリエンナーレ2019」開幕1年前イベント【愛知芸術文化センター(名古屋市)】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン会場となる愛知芸術文化センター等を会場に、現代美術作家による作品展示や、子どもから高齢者まで参加できるワークショップの開催、親子で楽しむプログラム等を開催する。</li> </ul>	
⑤トリエンナーレスクール【アトラボあいち(名古屋市)、豊田中央図書館(豊田市)他】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートの専門家のみならず、経済、政治、福祉等の様々な分野に精通した専門家をゲストに迎え、多方面からの切り口で、現代アートの関心層以外の一般の方にも、現代アートの楽しみ方や感じ方を理解していただくためのレクチャーを行い、文化芸術の裾野を広げる。</li> </ul>	
⑥「アトラボあいち」の運営【アトラボあいち(名古屋市)】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内芸術大学と連携し、文化情報発信拠点である「アトラボあいち」における展覧会の開催する。</li> </ul>	
⑦若手芸術家育成事業【愛知芸術文化センター(名古屋市)】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知芸術文化センターにおける若手芸術家を対象にした企画募集展覧会を実施する。</li> </ul>	
⑧地元文化団体活用事業【瀬戸市文化センター(瀬戸市)】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元文化団体活用事業を実施し、子育て世代を中心に子どもと一緒に楽しめる優れた芸術の鑑賞機会を提供し、将来の文化芸術の担い手を育成するとともに、県内全域への文化芸術の浸透を図る。</li> </ul>	
<達成状況>	
①現代美術展【三河地区(豊田市)】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内9組のアーティストによる現代美術展を開催し、駅前空店舗の利用により、中心街の活性化を図った。</li> <li>・また、歴史的建造物を展示会場とすることで、地域の歴史資源を楽しめる機会を提供した。</li> </ul>	
②おでかけ展示【豊田市内2カ所】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代美術展の出展作家のうち、3組を選定して、現代美術展とは別の作品によるサテライト展示やを行った。</li> <li>・豊田中山間地域の医療施設や道の駅で開催することにより、普段アートに触れる機会が少ない方々に芸術鑑賞をする機会を提供することができた。</li> </ul>	
③学校派遣【豊田市内3校】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代美術展の出展作家のうち、2組を選定して、豊田市内の小学校でワークショップを実施した。</li> </ul>	

・中山間地域の小学校にも派遣することにより、アートに触れる機会が限定される児童に対して、芸術に興味を持ってもらう機会を提供した。

④「あいちトリエンナーレ2019」開幕1年前イベント【アートラボあいち(名古屋市)】

・名古屋市内の「アートラボあいち」にて現代アート作家3組による展覧会を開催した。

・また、子どもから大人まで来場者同士が相互に学びあい創造性を楽しむためのワークショップを提供した。

⑤「トリエンナーレスクール」の開催【アートラボあいち(名古屋市)、豊田市中央図書館(豊田市)他】

・毎月1回アートの専門家のみならず、経済、政治等の様々な分野に精通した専門家をゲストに迎え、文化芸術の裾野を広げることができた。

⑥「アートラボあいち」の運営【アートラボあいち(名古屋市)】

・愛知県内の大学と連携した展覧会を平成30年度は4回開催した。

・また、自主企画展として愛知県の若手作家による展覧会を実施した。

⑦若手芸術家育成事業【愛知芸術文化センター(名古屋市)】

・若手芸術家に活動発表の機会を与え、育成をするため、公募・選考型の展覧会を開催した(選考8企画)。

⑧地元文化団体活用事業【瀬戸市文化センター(瀬戸市)】

・地元音楽団体を活用して、理解を深めてもらうための演奏会及びワークショップを実施した。

(3) 訪日外国人向けの取組の実績

○6か国語で掲載される愛知県のウェブページに各事業の広報を掲載した。

○観光案内所、ホテル、空港、領事館等の外交政府機関、入国管理局、名古屋市内各区役所外国人登録窓口など外国人が訪れる施設等に無料で配布している「ナゴヤカレンダー」に、若手芸術家育成事業の広報を英語で掲載した。

○現代美術展の展示作品の作家名と作品名について、日本語と英語で紹介した。

(4) 芸・産官学等との連携・協力体制の状況

連携している団体等の名称:

名古屋フィルハーモニー交響楽団、豊田市商工会議所始め各種協賛企業(42社)、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学始め愛知県内の大学、専門学校、名古屋市、豊田市、瀬戸市、豊田市内の鉄道事業者、観光協会等

＜連携状況・取組内容＞

○豊田市商工会議所始め42社から協賛金により、現代美術展の展示を充実させることができた。

○開催市町の広報で事業内容を紹介した。(豊田市、瀬戸市)

○駅構内でポスターやチラシを掲載した。(名古屋鉄道、JR、名古屋市市営地下鉄)

○鉄道事業者(名古屋鉄道、愛知環状鉄道)と連携して、現代美術展会場をウォーキングコースとして、多くの方に観覧していただく機会を提供した。

○県内大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学)と連携し、「アートラボあいち」で展覧会を実施した。

(5)事業の実施による効果(文化的・社会的・経済的効果等)								
①参加人数、経済波及効果								
参加人数 (人)	目標値	(A)実績値	達成率(%)	対前年比(%)	(A)のうち			
					域外者	比率(%)	外国人	比率(%)
	74,000	99,290	134.2%	142.6%	140	0.1%	6	0.0%
経済波及効果 (千円)	目標値	実績値	達成率(%)	対前年比(%)	算出方法			
	318,000	445,000	139.9%	141.7%	平成23年(2011年)愛知県産業連関表の係数を用いた経済波及効果分析用のツールを元に算出			
②社会的・文化的効果								
パブリシティ効果 (千円)	目標値	実績値	達成率(%)	対前年比(%)	算出方法			
	12,542	19,410	154.8%	69.8%	メディアにおいて掲載・放映された同じ分量を広告出稿した場合の料金を1件ごとに算出 新聞・雑誌:原単位価格×記事面積			
<p>&lt;上表の詳細、その他の具体的な成果等&gt;</p> <p>○入場者アンケートにおける県外からの来場者数  目標値:来場者数の7%以上  実績値:アンケート回答者数(1,685人)のうち、県外からの割合は140人で8.5%であった。</p>								
(6)補助による効果								
<p>○文化庁の補助制度を活用することにより、「あいちトリエンナーレ」の中間年に、県内各地域において質の高い事業の開催を行うことができ、あいちトリエンナーレ2019の開催気運の醸成を図ることができた。</p> <p>○現代美術展や若手芸術家育成事業では観覧無料で来場者に気軽に現代美術に親しんでもらうことができるのも助成を受けているからこそである。</p> <p>○文化庁の補助制度を活用することにより、「トリエンナーレスクール」の実施回数を従来より増やし、毎月実施することができた。今日的なテーマと、アートの創造性を組み合わせ、「クリエイティブな発想」に触れる機会を多く設けることで、「あいちトリエンナーレ2019」の開催気運の醸成を図ることができた。</p>								
(7)課題と今後の対応方針								
<p>○現代美術展は、立地や条件を考慮して、徒歩で回ることができるように会場選定を行ったことにより、地域の魅力を発見する機会を提供したことや中心街の活性化を図ることができたのは良かった。より集客を向上させるためには、会場施設で大きなイベントがある時期に事業を実施するなど、開催時期等も考慮していきたい。</p> <p>○車椅子やベビーカーを利用されている観覧者の方に対応している展示会場ではなかったため、バリアフリーの観点にも配慮して、会場の選定を行う。</p> <p>○トリエンナーレスクールは、今年度実施できなかった福祉分野の専門家等によるレクチャーを実施する。</p> <p>○レクチャーやディスカッションの内容が非常に好評で、もう少し長い時間に設定してほしかったという声があった。時間構成について検討しながら、より参加者にとって充実感を得られるプログラムとしたい。</p>								
3. 申請済(又は申請予定)の文化プログラム認証								
(1)東京2020公認プログラム		・申請済(認証番号: )		・申請予定		あり/なし		
(2)東京2020応援プログラム		・申請済(認証番号: )		・申請予定		あり/なし		
(3)beyond 2020		・申請済(認証番号:b020 000066/67/68/162/170)						



4. 具体的な事業又は取組の実施結果(※必要に応じて写真を添付するなど、具体的に記載すること)

実施年月日	事業名又は取組名	事業又は取組の内容	実施場所	参加者数
①現代美術展				
平成31年1月19日(土)から2月11日(月・祝)	現代美術展「Windshield Time - わたしのフロントガラスから現代美術 in 豊田」	<p>国内9組のアーティストが出品。          まちなか展示(喜楽亭、旧愛知銀行豊田支店、豊田市駅下空店舗、豊田参合館、西町会館、豊田市役所、とよた大衆芸術センター[TPAC])を実施することにより、従来、美術館等でしか目に触れることがなかった美術作品を、より身近に感じてもらう現代美術への理解と関心を高める。          また、将来の文化芸術の担い手である子どもたち等を中心に現代美術展作家を講師とするワークショップを開催するなど、来場者に興味・関心を持っていただくとともに集客につながった。</p> <p>&lt;出展作家&gt;(氏名 生年 出生地)[※あいちトリエンナーレ出展作家]          ①喜楽亭(3組)          小栗沙弥子 1978年 岐阜県 ※2010          小島 久弥 1957年 愛知県          鳥巢貴美子 1989年 愛知県</p> <p>②旧愛知銀行豊田支店(2組)          荒木 優光 1981年 山形県          徳重 道朗 1971年 愛知県</p> <p>③豊田市駅下空店舗(1組)          松田 るみ 1980年 長野県</p> <p>④豊田参合館(1組)          コタケマン 1979年 大阪府</p> <p>⑤西町会館(1組)          津田 道子 1980年 神奈川県</p> <p>⑥豊田市役所(再掲2組)          徳重 道朗 1971年 愛知県          松田 るみ 1980年 長野県</p> <p>⑦とよた大衆芸術センター[TPAC](1組)          Nadegata Instant Party          (中崎透+山城大督+野田智子)※2013          +Recasting Club</p>	豊田市内7カ所(喜楽亭、旧愛知銀行豊田支店、豊田市駅下空店舗、豊田参合館、西町会館、豊田市役所、とよた大衆芸術センター[TPAC])	50,200
②おでかけ展示				
平成30年10月30日(火)から11月4日(日)	おでかけ展示	<p>①平成30年10月30日(火)～11月1日(木)          会 場:足助病院          入場者数:1,291名</p> <p>②平成30年11月2日(金)～11月4日(日)          会 場:道の駅どんぐりの里いなぶ          入場者数:588名</p> <p>メインとなる現代美術展作家の中から3組を選定し、豊田市内中山間地域の2会場(足助病院、道の駅どんぐりの里いなぶ)で展示し、現代美術に興味を持ってもらえる場を提供した。これにより、地域間交流を図り、相互の展示に足を運んでもらうなど、相乗効果により、地域に根付く展開とした。</p> <p>&lt;出展作家&gt;          コタケマン、小栗沙弥子、小島久弥(3組)</p>	足助病院、道の駅どんぐりの里いなぶ	1,879

③学校派遣				
平成30年9月25日(火) 平成30年10月26日(金)	学校派遣	<p>①河村み「ビュートレス」 校舎の窓ガラス越しに見える風景を窓ガラスに直接特殊パステルでなぞるワークショップ</p> <p>会場1:豊田市立敷島小学校(1~6年生) 参加者数:35名 会場2:豊田市立御作小学校(1~6年生) 参加者数:39名</p> <p>②小栗沙弥子「持ち寄って作る」 児童が持ち寄った取るに足りない日用品を用いて造形物を作るワークショップ</p> <p>会場:豊田市立梅坪小学校(1年生) 参加者数:112名</p> <p>子どもたちの芸術に対する興味や関心を引き出す機会として、学校へのアーティスト(現代美術展 出展作家)派遣を実施した。作家の作品に込めた思いを児童に伝え、児童の自由な発想により作品を創作した。</p>	豊田市立敷島小学校、豊田市立御作小学校、豊田市立梅坪小学校	186
④若手芸術家育成事業				
<p>【企画募集】 平成30年6月18日(月)~8月22日(水) 【選考委員会、入選者決定】 平成30年8月31日(金)、9月1日(土) 【作品展示】 平成31年2月13日(水)~2月24日(日)</p>	若手芸術家育成事業	<p>将来、「あいちトリエンナーレ」を始め、全国や世界で活躍する芸術家を愛知県から輩出し、あいちトリエンナーレを開催するに相応しい文化芸術振興の礎を築くため、若手芸術家から作品の企画募集を行い、活動発表の場を提供した。</p> <p>&lt;募集&gt;平成30年6月18日(月)~8月22日(水) 39歳以下の若手芸術家から作品を募集し、選考委員により8組(個人7、団体1)を選考。 ※応募総数 79企画(個人74、団体5) ※選考委員会:平成30年8月31日(金)、9月1日(土)</p> <p>&lt;入選者&gt;8組 ・三瓶玲奈 (12階アトスペースG) ・大東忍 (12階アトスペースH) ・ナノメートルアーキテクチャー(10階屋外庭園) ・加藤立(地下1階フォーラム北側壁面周辺) ・Yuma Yoshimura(地下1階南側階段上部踊場) ・小林美波(地下2階通路展示ケース) ・加藤真史(地下2階エレベーター付近通路壁) ・進藤篤 (地下2階フォーラム)</p> <p>&lt;選考委員&gt; ・五十嵐太郎(あいちトリエンナーレ2013芸術監督・東北大学大学院工学研究科教授) ・木村絵理子(横浜美術館主任学芸員) ・角 奈緒子(広島市現代美術館学芸員) ・拝戸 雅彦(愛知県美術館企画業務課長)</p> <p>&lt;展示&gt; 会場:愛知芸術文化センター アトスペースG・H及びパブリックスペース</p>	愛知芸術文化センター	42,065

⑤地元文化団体活用事業				
<p>【ワークショップ】 平成31年2月11日(月・祝)</p> <p>【コンサート】 平成31年2月17日(日)</p>	<p>地元文化団体活用事業</p>	<p>地元団体の魅力を県民へ発信することで、文化芸術の日常生活への浸透を図るため、演奏会及び子ども向けワークショップを実施した。</p> <p>演奏会及びワークショップは、地元を代表するプロオーケストラである名古屋フィルハーモニー交響楽団を活用し、ワークショップについては、小中学生を対象とし、プロの音楽家(名フィル団員)を講師とした演奏指導の体験機会を提供した。また、参加者のうち、選抜された生徒にはコンサートにおいて、名フィルと一緒に舞台上で演奏する機会を提供した。コンサートについては、クラシックの馴染みの曲をとおして、オーケストラの演奏を身近に感じることができるプログラムを実施した。</p>	<p>瀬戸市文化センター</p>	<p>946</p>
⑥「あいちトリエンナーレ2019」開幕1年前イベント				
<p>平成30年10月27日(土)～11月25日(日)</p>	<p>「あいちトリエンナーレ2019」開幕1年前イベント</p>	<p>公募により参加者を募り、展覧会ができるまでのプロセスを学ぶ「人材育成プログラム」を「あいちトリエンナーレ2019」の開幕1年前イベントとして位置づけ、実施した。</p> <p>この「人材育成プログラム」は、愛知におけるアート分野の専門家の育成に取り組み「展覧会はどのような環境で成立し、鑑賞者は展覧会をどのように体験するのか」を座学で学び、また本展を実践の場として位置づけ、鑑賞者の体験をより能動的に促すための環境をつくるものであり、現代美術作家が作品を制作、展示する過程の初期段階から参加者が加わり、搬入から搬出まで手伝うものである。また、作品展示期間中には、参加者がガイドとなり、来館者に対し作品解説のツアーを行うなど、総合的なプログラムとして実施した。</p>	<p>アートラボあいち</p>	<p>468</p>
⑦「トリエンナーレスクール」の開催				
<p>平成30年 4月22日(日) 5月20日(日) 6月17日(日) 7月15日(日) 8月19日(日) 9月16日(日) 10月21日(日) 11月18日(日) 12月16日(日)</p> <p>平成31年 1月20日(日) 2月17日(日) 3月17日(日)</p>	<p>トリエンナーレスクール</p>	<p>「あいちトリエンナーレ2019」の開催に向けて、多方面で活躍するアーティストや専門家をゲストに迎え、様々な視点から切り込むことで、考え方、学び方を発見していく「トリエンナーレスクール」を実施した。1部のレクチャーと2部のディスカッションから構成され、今日的なテーマと、アートの創造性を組み合わせ、「クリエイティブな発想」を身近に感じられる機会を提供した。</p> <p>【実施テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップと対話のデザインについて</li> <li>・ビエンナーレ/トリエンナーレはなぜこんなに開催されるのか？</li> <li>・テクノロジーと幸福は比例するか？</li> <li>・赴くこと、滞在すること、創ること</li> <li>・14歳の私が行動を起こした時から現在まで</li> <li>・ふるまいをデザインする建築家</li> <li>・2019年ラーニングのプログラムが目指すこと</li> <li>・音楽情報メディアを運営する憂鬱と幸福</li> <li>・アートが、ビジネスに対して出来ること</li> <li>・芸術祭におけるボランティア活動の楽しみかた(※「がんと共に歩む力を～マジーズ東京の試み～」より、テーマ変更)</li> <li>・先端技術にとって美とは何か</li> <li>・世界と日本における芸術祭の歴史と文脈</li> </ul>	<p>アートラボあいち、愛知県図書館、長久山円頓寺、豊田市中央図書館</p>	<p>587</p>

⑧「アートラボあいち」の運営

<p>平成30年5月18日(金)～平成31年3月24日(日)</p>	<p>アートラボあいちの運営</p>	<p>「あいちトリエンナーレ」の情報発信拠点であるアートラボあいちにおいて、県内大学と連携をして、下記のとおり展覧会を開催した。 また、展覧会に合わせてシンポジウムやアーティストトークを実施した。</p> <p><u>【愛知県立芸術大学展覧会】入場者数:673人</u> 平成30年5月18日(金)～6月17日(日) 出展作家:伊賀文香、亀倉知恵、久留島咲、高田実季</p> <p><u>【アートラボあいち展覧会】入場者数:830人</u> 平成30年7月6日(金)～8月26日(日) 出展作家:斉と公平太</p> <p><u>【名古屋造形大学展覧会】入場者数:342人</u> 平成30年9月1日(土)～9月30日(日) 出展作家:鹿野震一郎、茶谷麻里、長瀬崇裕</p> <p><u>【名古屋芸術大学展覧会】入場者数:615人</u> 平成30年12月7日(金)～12月24日(月・祝)、平成31年1月11日(金)～1月20日(日) 出展作家:浅井雅弘、磯村輝昭、前川宗睦、武藤勇</p> <p><u>【あいちトリエンナーレ芸術大学連携プロジェクト展覧会】入場者数:499人</u> 平成31年2月2日(土)～3月24日(日) 出展作家:秋良美有、大久保拓弥、小杉滋樹</p>	<p>アートラボあいち</p>	<p>2,959</p>
------------------------------------	--------------------	---	-----------------	--------------

## 【平成30年度収支決算書】

(収入の部)

(単位:円)

区分		備考	決算額	( 当初予定額 )
申請者自己負担額			10,413,407	( 12,076,000 )
共催者等負担額			3,087,778	( 2,706,000 )
自己収入	補助金・助成金		5,000,000	( 5,000,000 )
	寄附金・協賛金		1,440,000	( 3,453,000 )
	事業収入		0	( 0 )
	その他		0	( 0 )
自己収入計			6,440,000	( 8,453,000 )
小 計(A)			19,941,185	( 23,235,000 )
国庫補助額			19,021,311	( 22,480,000 )
合 計(B)			38,962,496	( 45,715,000 )

(支出の部)

(単位:円)

区分		細目	備考	決算額	( 当初予定額 )
補助対象経費	出演・音楽・文芸費	出演費		0	( 0 )
		音楽費		0	( 0 )
		文芸費		0	( 0 )
	舞台・会場・設営費	舞台費		0	( 0 )
		作品借料		0	( 0 )
		上映費		0	( 0 )
		会場費		0	( 0 )
		運搬費		0	( 0 )
	賃金・旅費・報償費	賃金・共済費		0	( 0 )
		旅費		0	( 0 )
		報償費		0	( 0 )
	雑役務費・消耗品費等	雑役務費		0	( 0 )
		消耗品費		0	( 0 )
		通信費		0	( 0 )
		会議費		0	( 0 )
	委託費・補助金	委託費	別紙参照	0	( 0 )
		補助金		38,239,898	( 44,960,000 )
	小 計(C)				38,239,898
消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額				0	( 0 )
補助対象経費計(D)				38,239,898	( 44,960,000 )
補助対象外経費	出演・音楽・文芸費	出演費		0	( 0 )
		音楽費		0	( 0 )
		文芸費		0	( 0 )
	舞台・会場・設営費	舞台費		0	( 0 )
		作品借料		0	( 0 )
		上映費		0	( 0 )
		会場費		0	( 0 )
		運搬費		0	( 0 )
	賃金・旅費・報償費	賃金・共済費		0	( 0 )
		旅費		0	( 0 )
		報償費		0	( 0 )
	雑役務費・消耗品費等	雑役務費		0	( 0 )
		消耗品費		0	( 0 )
		通信費		0	( 0 )
		会議費		0	( 0 )
		その他		0	( 0 )
	委託費・補助金	委託費	別紙参照	722,598	( 755,000 )
	小 計(E)				722,598
合 計(F)				38,962,496	( 45,715,000 )



(単位:円)

区分	内訳書	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7	2-8	2-9	決算額 合計
		執行団体	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 実行委員会	あいちトリエンナーレ 実行委員会	
事業名 (取組名)		あいちトリエンナーレ 地域展開事業(現代 美術展)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(おで かけ展示)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(学校 派遣)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(若手 芸術家育成事業)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(地元 文化団体活用事業)	「あいちトリエンナー レ2019」開幕1年前イ ベント	「トリエンナーレ ス クール」の開催	「アートラボあいち」の 運営	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(事務 局経費)	
申請者自己負担額		10,413,407									10,413,407
共催者等負担額		3,087,778									3,087,778
自己 収入	補助金・助成金	5,000,000									5,000,000
	寄附金・協賛金	1,440,000									1,440,000
	事業収入	0									0
	その他	0									0
	自己収入計	6,440,000									6,440,000
小計(A)		19,941,185									19,941,185
国庫補助額(計算値)		19,021,311									19,021,311
合計(B)		38,962,496									38,962,496

(支出の部)

(単位:円)

区分	内訳書	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7	2-8	2-9	決算額 合計	
		あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 地域展開事業実行委 員会	あいちトリエンナーレ 実行委員会	あいちトリエンナーレ 実行委員会		あいちトリエンナーレ 実行委員会
費目		あいちトリエンナーレ 地域展開事業(現代 美術展)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(おで かけ展示)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(学校 派遣)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(若手 芸術家育成事業)	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(地元 文化団体活用事業)	「あいちトリエンナー レ2019」開幕1年前イ ベント	「トリエンナーレ ス クール」の開催	「アートラボあいち」の 運営	あいちトリエンナーレ 地域展開事業(事務 局経費)		
補助 対象 経費	出演・ 音楽・ 文芸費	出演費	0	0	0	0	3,470,000	0	0	0	3,470,000	
		音楽費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		文芸費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	舞台・ 会場・ 設営費	舞台費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		作品借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上映費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		会場費	112,350	0	0	156,200	0	0	21,600	0	290,150	
		運搬費	0	0	0	0	0	0	0	3,600	3,600	
	賞金・ 旅費・ 報償費	賞金・共済費	34,452	0	0	0	0	0	0	1,919,885	0	1,954,337
		旅費	23,980	0	0	129,100	242,060	0	411,360	27,910	344,820	1,179,250
		報償費	0	90,000	0	300,000	0	58,000	195,000	1,832,900	266,500	2,742,400
	雑役務費・ 消耗品費等	雑役務費	6,537,214	150,000	100,000	4,345,944	194,920	1,608,153	420,768	4,478,533	6,111,264	23,946,796
		消耗品費	177,860	0	0	0	0	0	6,544	45,360	0	229,764
		通信費	0	0	0	0	0	0	0	5,454	352,352	357,806
		会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費		2,880,360	0	0	1,185,435	0	0	0	0	0	4,065,795	
小計(C)		9,766,216	240,000	100,000	6,116,679	3,907,000	1,666,153	1,055,272	8,313,642	7,074,936	38,239,898	
消費税及び地方消費税に 係る仕入控除税額		0									0	
補助対象経費計(D)		9,766,216	240,000	100,000	6,116,679	3,907,000	1,666,153	1,055,272	8,313,642	7,074,936	38,239,898	
補助 対象 外 経費	出演・ 音楽・ 文芸費	出演費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		音楽費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		文芸費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	舞台・ 会場・ 設営費	舞台費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		作品借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上映費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		会場費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	賞金・ 旅費・ 報償費	賞金・共済費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		報償費	0	0	0	0	0	0	0	55,200	0	55,200
	雑役務費・ 消耗品費等	雑役務費	0	0	0	1,710	0	0	0	0	0	1,710
		消耗品費	0	0	0	4,800	0	0	5,533	279,259	0	289,592
		通信費	0	0	0	0	0	0	0	3,640	0	3,640
		会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		125,000	0	0	165,000	0	0	0	0	82,456	372,456	
委託費・補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計(E)		125,000	0	0	171,510	0	0	5,533	338,099	82,456	722,598	
合計(F)		9,891,216	240,000	100,000	6,288,189	3,907,000	1,666,153	1,060,805	8,651,741	7,157,392	38,962,496	

2-1	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(現代美術展)

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
9,766,216	125,000	9,891,216

(支出の部)

(単位:円)

根拠書類 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量) (単位) × (数量) (単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外	
1	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	331,580 1 名	331,580	
2	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	515,080 1 名	515,080	
3	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	399,000 1 名	399,000	
4	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	332,000 1 名	332,000	
5	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	277,000 1 名	277,000	
6	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	239,400 1 名	239,400	
7	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	450,000 1 名	450,000	
8	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	741,198 1 名	741,198	
9	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	現代美術展作品制作・展示業務	400,000 1 名	400,000	
10	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	スタンプラリー票品(A4クリアファイル)	52 2,000 式	8,320 112,320	
11	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	紅白テープ	1,382 1 式	1,382	
12	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	スタンプラリー用スタンプ	12,534 1 式	12,534	
13	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	現代美術展臨時雇用職員 賞金	34,350 1 人	34,350	
14	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	現代美術展臨時雇用職員 労災保険料	102 1 人	102	
15	雑役務費・消耗品費等	その他	交流会飲食代	125,000 1 式	125,000	○
16	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	ハンガーラック/ハンガー賃借料	24,840 1 式	24,840	
17	舞台・会場・設営費	会場費	施設利用料金(1/18)	17,700 1 式	17,700	
18	舞台・会場・設営費	会場費	施設利用料金(1/26)	85,050 1 式	85,050	
19	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	チョーク/ウエットティッシュ	4,320 1 式	4,320	
20	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	養生テープ	10,044 1 式	10,044	
21	舞台・会場・設営費	会場費	展示会場 使用料	9,600 1 式	9,600	
22	賞金・旅費・報償費	旅費	トークイベント 旅費	23,980 1 人	23,980	
23	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	展覧会サイン等作成費	487,620 1 式	487,620	
24	委託費	委託費	会場運営業務費	2,880,360 1 式	2,880,360	
25	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	ディスプレイ制作費	2,296,296 1 式	2,296,296	
26	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	展示スペース燃料	37,260 1 式	37,260	
27	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	コピー機移動費	43,200 1 式	43,200	
28					0	
29					0	
30					0	
31					0	
32					0	
33					0	
34					0	
35					0	
36					0	
37					0	
38					0	
39					0	
40					0	
41					0	
42					0	
43					0	
44					0	
45					0	
46					0	
47					0	
48					0	
49					0	
50					0	
51					0	
52					0	
53					0	
54					0	
55					0	
56					0	
57					0	
58					0	

【内訳書】

2-1	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(現代美術展)

収入合計
38,962,496

(収入の部)

(単位:円)

機拠書類 No.	区分	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位) + (調整額) =	(金額)
1	申請者自己負担額		10,413,407	1 式		10,413,407
2	共催者等負担額	豊田市負担金	1,622,466	1 式		1,622,466
3	共催者等負担額	名古屋市負担金1465292	1,465,292	1 式		1,465,292
4	補助金・助成金	(一財)地域創造 助成金	5,000,000	1 式		5,000,000
5	寄附金・協賛金	企業等寄附金	1,440,000	1 式		1,440,000
6	国庫補助額		18,021,311	1 式		18,021,311
7						0
8						0
9						0
10						0
11						0
12						0
13						0
14						0
15						0
16						0
17						0
18						0
19						0
20						0
21						0
22						0
23						0
24						0
25						0
26						0
27						0
28						0
29						0
30						0
31						0
32						0
33						0
34						0
35						0
36						0
37						0
38						0
39						0
40						0
41						0
42						0
43						0
44						0
45						0
46						0
47						0
48						0
49						0
50						0



【内訳書】

2-2	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(おでかけ展示)

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
240,000	0	240,000

(支出の部)

(単位:円)

補償書類 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	おでかけ展示作品制作・展示業務	50,000	3 人	150,000	
2	賞金・旅費・報償費	報償費	おでかけ展示ワークショップ	90,000	1 人	90,000	
3						0	
4						0	
5						0	
6						0	
7						0	
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
31						0	
32						0	
33						0	
34						0	
35						0	
36						0	
37						0	
38						0	
39						0	
40						0	
41						0	
42						0	
43						0	
44						0	
45						0	
46						0	
47						0	
48						0	
49						0	
50						0	
51						0	
52						0	
53						0	
54						0	
55						0	
56						0	
57						0	
58						0	

【内訳書】

2-3	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(学校派遣)

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
100,000	0	100,000

(支出の部)

(単位:円)

種別 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	学校派遣作品制作・展示業務	50,000	2 人	100,000	
2						0	
3						0	
4						0	
5						0	
6						0	
7						0	
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
31						0	
32						0	
33						0	
34						0	
35						0	
36						0	
37						0	
38						0	
39						0	
40						0	
41						0	
42						0	
43						0	
44						0	
45						0	
46						0	
47						0	
48						0	
49						0	
50						0	
51						0	
52						0	
53						0	
54						0	
55						0	
56						0	
57						0	
58						0	

## 【内訳書】

2-4	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(若手芸術家育成事業)

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
6,116,679	171,510	6,288,189

(支出の部)

(単位:円)

種別書類 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	賞金・旅費・報償費	報償費	選考委員謝金	100,000	3 名	300,000	
2	賞金・旅費・報償費	旅費	選考委員旅費	129,100	1 式	129,100	
3	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	選考委員会会議費	4,800	1 式	4,800	○
4	舞台・会場・設営費	会場費	アトスペース使用料	156,200	1 式	156,200	
5	委託費	委託費	展覧会展示・運営業務	1,185,435	1 式	1,185,435	
6	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	展覧会サイン等設営費	1,281,096	1 式	1,281,096	
7	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	展示作品警備業務費	648,648	1 式	648,648	
8	雑役務費・消耗品費等	その他	交流会飲食代	165,000	1 式	165,000	○
9	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	入選者活動奨励金	300,000	8 名	2,400,000	
10	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	展覧会広報活動費	1,710	1 式	1,710	○
11	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	施設照明操作費	16,200	1 式	16,200	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
31						0	
32						0	
33						0	
34						0	
35						0	
36						0	
37						0	
38						0	
39						0	
40						0	
41						0	
42						0	
43						0	
44						0	
45						0	
46						0	
47						0	
48						0	
49						0	
50						0	
51						0	
52						0	
53						0	
54						0	
55						0	
56						0	
57						0	
58						0	

【内訳書】

2-5	執行 団体名	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会
	事業名 (取組名)	あいちトリエンナーレ地域展開事業(地元文化団体活用事業)

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
3,907,000	0	3,907,000

(支出の部)

(単位:円)

種別番号 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	出演・音楽・文芸費	出演費	オーケストラ出演料	3,240,000	1 人	3,240,000	
2	出演・音楽・文芸費	出演費	指揮者出演料	200,000	1 人	200,000	
3	出演・音楽・文芸費	出演費	ソリスト出演料	30,000	1 人	30,000	
4	資金・旅費・報償費	旅費	オーケストラ旅費	2,700	75 人	202,500	
5	資金・旅費・報償費	旅費	指揮者旅費	39,580	1 人	39,580	
6	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	楽器運搬費	86,400	1 式	86,400	
7	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	諸経費	108,520	1 式	108,520	
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
31						0	
32						0	
33						0	
34						0	
35						0	
36						0	
37						0	
38						0	
39						0	
40						0	
41						0	
42						0	
43						0	
44						0	
45						0	
46						0	
47						0	
48						0	
49						0	
50						0	
51						0	
52						0	
53						0	
54						0	
55						0	
56						0	
57						0	
58						0	



2-7	執行 団体名	あいちトリエンナーレ実行委員会
	事業名 (取組名)	「トリエンナーレスクール」の開催

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
1,055,272	5,533	1,060,805

(支出の部)

(単位:円)

根拠書類 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量) (単位) × (数量) (単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	イベント申込フォーム作成費	79,920 1 式	79,920
2	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	デザイン費(第7~14回チラシ)	162,000 1 式	162,000
3	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	印刷製本費(第7~14回チラシ)	178,848 1 式	178,848
4	舞台・会場・設営費	会場費	会場(円頓寺ホール) 賃借料	21,600 1 式	21,600
5	資金・旅費・報償費	報償費	レポート執筆代	20,000 1 名	20,000
6	資金・旅費・報償費	報償費	ゲスト謝金	25,000 7 名	175,000
7	資金・旅費・報償費	旅費	4月ゲスト交通費	23,000 1 式	23,000
8	資金・旅費・報償費	旅費	5月ゲスト交通費	16,960 1 式	16,960
9	資金・旅費・報償費	旅費	5月ゲスト交通費	960 1 式	960
10	資金・旅費・報償費	旅費	6月ゲスト交通費	22,660 1 式	22,660
11	資金・旅費・報償費	旅費	7月ゲスト交通費	22,980 1 式	22,980
12	資金・旅費・報償費	旅費	8月ゲスト交通費	14,360 1 式	14,360
13	資金・旅費・報償費	旅費	9月ゲスト交通費	22,660 1 式	22,660
14	資金・旅費・報償費	旅費	10月ゲスト交通費	11,290 1 式	11,290
15	資金・旅費・報償費	旅費	11月ゲスト交通費	22,900 1 式	22,900
16	資金・旅費・報償費	旅費	12月ゲスト交通費	22,180 1 式	22,180
17	資金・旅費・報償費	旅費	1月ゲスト交通費	23,000 1 式	23,000
18	資金・旅費・報償費	旅費	2月ゲスト交通費	25,040 1 式	25,040
19	資金・旅費・報償費	旅費	3月ゲスト交通費	23,160 1 式	23,160
20	資金・旅費・報償費	旅費	4月進行役旅費	22,660 1 式	22,660
21	資金・旅費・報償費	旅費	5月進行役旅費	11,330 1 式	11,330
22	資金・旅費・報償費	旅費	6月進行役旅費	11,330 1 式	11,330
23	資金・旅費・報償費	旅費	7月進行役旅費	11,330 1 式	11,330
24	資金・旅費・報償費	旅費	8月進行役旅費	11,530 1 式	11,530
25	資金・旅費・報償費	旅費	9月進行役旅費	11,290 1 式	11,290
26	資金・旅費・報償費	旅費	11月進行役旅費	11,330 1 式	11,330
27	資金・旅費・報償費	旅費	12月進行役旅費	22,660 1 式	22,660
28	資金・旅費・報償費	旅費	1月進行役旅費	22,660 1 式	22,660
29	資金・旅費・報償費	旅費	2月進行役旅費	11,330 1 式	11,330
30	資金・旅費・報償費	旅費	3月進行役旅費	12,760 1 式	12,760
31	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	模造紙	6,544 1 式	6,544
32	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	茶菓・菓子代	2,665 1 式	2,665 ○
33	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	茶菓・菓子代	540 1 式	540 ○
34	雑役務費・消耗品費等	消耗品費	水ペットボトル	2,328 1 式	2,328 ○
35					0
36					0
37					0
38					0
39					0
40					0
41					0
42					0
43					0
44					0
45					0
46					0
47					0
48					0
49					0
50					0
51					0
52					0
53					0
54					0
55					0
56					0
57					0
58					0

## 【内訳書】

2-8	執行 団体名	あいちトリエンナーレ実行委員会
	事業名 (取組名)	「アートラボあいち」の運営

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
8,313,642	338,099	8,651,741

(支出の部)

(単位:円)

振替書類 No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量) (単位) × (数量) (単位) + (調整額) = (金額)	補助 対象外
1	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(4月分) 城所豊美	68,700 1 人	68,700
2	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(5月分) 城所豊美	75,570 1 人	75,570
3	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(5月分) 岩崎絵里加	6,605 1 人	6,605
4	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(5月分) 小川愛	99,450 1 人	99,450
5	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(5月分) 小清水泰代	6,850 1 人	6,850
6	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(6月分) 小川愛	86,320 1 人	86,320
7	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(6月分) 松村淳子	82,193 1 人	82,193
8	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	松村淳子 雇用保険料	247 1 人	247
9	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(7月分) 松村淳子	89,042 1 人	89,042
10	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	松村淳子 雇用保険料	268 1 人	268
11	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(7月分) 城所豊美	54,960 1 人	54,960
12	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(7月分) 小清水泰代	34,050 1 人	34,050
13	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(8月分) 城所豊美	103,050 1 人	103,050
14	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(8月分) 小川愛	79,680 1 人	79,680
15	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(8月分) 小清水泰代	6,850 1 人	6,850
16	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(9月分) 岩崎絵里加	13,420 1 人	13,420
17	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(5月分追給) 岩崎絵里加	105 1 人	105
18	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(9月分) 小川愛	87,480 1 人	87,480
19	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(9月分) 松村淳子	77,656 1 人	77,656
20	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	松村淳子 雇用保険料	234 1 人	234
21	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(9月分) 中島里佳	16,630 1 人	16,630
22	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(10月分) 松村淳子	75,343 1 人	75,343
23	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	松村淳子 雇用保険料	227 1 人	227
24	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(10月分) 城所豊美	68,245 1 人	68,245
25	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(11月分) 小川愛	60,390 1 人	60,390
26	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(11月分) 中島里佳	27,200 1 人	27,200
27	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(11月分) 城所豊美	48,090 1 人	48,090
28	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(12月分) 中島里香	6,800 1 人	6,800
29	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(12月分) 松村淳子	75,343 1 人	75,343
30	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	松村淳子 雇用保険料	227 1 人	227
31	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(12月分) 岡本涼伽	13,600 1 人	13,600
32	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(12月分) 小川愛	73,700 1 人	73,700
33	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(1月分) 城所豊美	48,090 1 人	48,090
34	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(1月分) 岡本涼伽	67,200 1 人	67,200
35	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(1月分) 中島里香	6,800 1 人	6,800
36	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(2月分) 岡本涼伽	20,920 1 人	20,920
37	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(2月分) 小川愛	60,390 1 人	60,390
38	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(2月分) 城所豊美	68,700 1 人	68,700
39	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(2月分) 半澤奈波	20,400 1 人	20,400
40	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(3月分) 岡本涼伽	81,000 1 人	81,000
41	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(3月分) 小川愛	80,520 1 人	80,520
42	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(3月分) 城所豊美	13,740 1 人	13,740
43	賞金・旅費・報償費	賞金・共済費	賞金(3月分) 半澤奈波	13,600 1 人	13,600
44	賞金・旅費・報償費	報償費	ディレクター謝金(服部浩之) 4月~2月分	125,600 11 月	1,381,600
45	賞金・旅費・報償費	報償費	ディレクター謝金(服部浩之) 3月分	251,300 1 月	251,300
46	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	コーディネーター業務(近藤令子) 4月~2月分	179,400 11 月	1,973,400
47	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	コーディネーター業務(近藤令子) 3月分	5,787 29 日	167,823
48	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	コーディネーター業務(松村淳子) 4月~2月分	119,600 2 月	239,200
49	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	コーディネーター業務(松村淳子) 3月分	3,858 29 日	111,882
50	賞金・旅費・報償費	旅費	コーディネーター(松村淳子) 旅費	7,430 1 式	7,430
51	賞金・旅費・報償費	旅費	シンポジウム(フランカ・ビクトリア・ロベス) 旅費	20,480 1 式	20,480
52	賞金・旅費・報償費	報償費	シンポジウム(フランカ・ビクトリア・ロベス) 謝金	42,000 1 式	42,000
53	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	シンポジウム(Vol.3)通訳業務	27,000 1 式	27,000
54	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	展覧会(兼地 SOJ)ポスター印刷	4,644 1 式	4,644
55	賞金・旅費・報償費	報償費	展覧会(兼地 SOJ)撮影業務	30,000 1 式	30,000
56	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	自主企画展(クスタフ・フェブナー)デジアン ゼイン	100,000 1 式	100,000
57	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	自主企画展(クスタフ・フェブナー)デジアン 印刷	136,080 1 式	136,080
58	雑役務費・消耗品費等	雑役務費	自主企画展(クスタフ・フェブナー)ポスター 印刷	4,644 1 式	4,644











## 平成30年度 文化芸術創造拠点形成事業 補助金額確認表

(地域の文化芸術振興枠)

決定補助金額

19,021,311

(①～④の最小値)

## ①交付決定額

交付決定額
22,480,000

## ②補助金額は補助対象経費の1/2以内とする

補助対象経費(a)	(a) × 1/2		補助金精算額	補助金上限額②
38,239,898	19,119,949.0	≧	19,021,311	19,021,311

## ③補助金額は自己負担額の5倍以内とする

自己負担額(b)	(b) × 5		補助金精算額	補助金上限額③
10,413,407	52,067,035	≧	19,021,311	19,021,311




## ④自己収入額が補助対象経費の1/2を超える場合は、補助対象経費から自己収入額を控除した金額を上限とする

補助対象経費(a)	(a) × 1/2		自己収入額	補助金上限額④
38,239,898	19,119,949.0	≧	6,440,000	19,021,311

※変更申請確認(補助対象経費に20%以上の変更がある場合は変更申請書の提出が必要)

補助対象経費予定額	補助対象経費(a)	変更額	変更率	変更申請の必要性
44,960,000	38,239,898	△ 6,720,102	14.9%	不要

# 支出決定決議書

支出決定する。 官署文出官	  	物品管理 登記年月日
		年 月 日
		検査年月日
契約書及びその付属書類は	年 月 日付整理番号第	号の支出負担行為書に添付
見積書、請求書は平成	年 月 日付整理番号第	号に添付
請求書は平成	年 月 日付整理番号第	号に添付

整理番号	発議年月日	年度	負担官 区分	相殺請求番号	案件番号
0026904	31. 4. 18	30	00		

所 管	11	文部科学省
会 計	00000	一般会計
部 局 等	030	文化庁
項	020	文化振興費
目	160236	文化芸術振興費補助金
目 の 細 分	文化芸術振興費補助金	
債 主	氏 名	000425001 7仔ヶカケイカケリシ 愛知県知事
住 所	愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号	
金 融 機 関	[Redacted]	
預 貯 金 種 別	口座番号	[Redacted] 金額 19,021,311 円
支出負担行為時の 債主コード	000425001 支払回数 1	支出決定済額累計 19,021,311 円
受 入 年 度 及 受 入 科 目 名		
支出決定区分	01 通常	
支 払 方 法	3 振込	支払時期 1 通常
外 貨 名	外 貨 額	
分 任 官		
分任官整理番号		

摘 要 2270\*H30文化芸術振興費補助金（文化芸術創造拠点形成事業）（芸文）@京都

工 事	
仕 訳 区 分	5221 補助金等
勘定科目(借方)	
勘定科目(貸方)	
予 算 事 項	003 芸術文化の振興に必要な経費
主要経費別分類	95 その他の事項経費

内 訳 種別	件数	略科目 コード	部分払 区分	支払予定 年月日	精算予定 年月日	債主別 出力区分1	支払実績 出力区分2
		004141		31. 4. 23			

国庫債務負担行為整理番号		設定年度	
国庫債務事項			
電文通番	01190		